

～ママたちの声～

産後、乳児期は**何となく不安な思いがずっとある**。
入園前や育休中の**孤立感**がある。定期的に安心できる機会が欲しい。



【事業目的】

○産婦の時期から地域の子育てに関する社会資源に行き来することで、孤立防止と地域の子育て支援の場所や活動を知る機会とする。地域全体で子育て家庭を支える加賀市版伴走型相談支援体制の更なる充実を図る。

【事業内容】

- 産婦家庭に対して保育士等**(専門職による支援は県内初)**の支援員による月1回の相談支援に合わせておむつ等の配布を行う。
- 対象者:生後3か月～12か月までの乳児を持つ家庭
- 委託先:加賀市社会福祉協議会
- 相談受付・育児用品受取場所:**(自宅又は市内児童センター6か所)**

【支援員の役割】

- ・赤ちゃんと養育者の方の相談支援と見守り活動を行い、子育てに関する地域の情報等を提供します。
- ・上記活動から、孤立している、子育ての不安がある等、継続支援が必要となる方を把握した場合は、社会福祉協議会を介して子育て応援ステーションにつなげます。

令和5年度子育て寄り添いおむつ事業実績

- ・申請者／申請対象者（割合） 485名／514名（94.4%）
- ・配布件数(延べ) 2207件(R5.7月～R6.3月)

月齢別相談内容

相談内容	生後3～4	生後5	生後6	生後7	生後8	生後9	生後10	生後11	生後12	合計
母乳、ミルク、離乳食 飲まない食べない等	5	2	0	1	4	3	1	1	0	17
兄弟、姉妹の相談	3	2	2	0	3	0	0	0	0	10
保育園等入園関係	3	0	1	1	1	0	1	4	3	14
児自身の体のこと (体重伸び、皮膚、便秘、目、耳、発達等)	6(便秘、首すわり、耳)	2(首すわり、肌乾燥)	3(聞こえ、下痢)	4(便秘、体調、体重伸び)	0	5(おむつかぶれ、体重、感染症)	0	0	0	20
その他(行動、夜泣き等)	げっぷ仕方1	話を聞いてほしい1		人見知り1	夜泣き1	夜泣き2	夜泣き1	県外相談相手1	ワンオペ市のサポート1	
	食器消毒1						ねかしつけ1	歯を食いしばり行動1	夫婦関係1	
							人をかむ1			
その他人数	2	1	0	1	1	2	3	2	2	14
合計	19	7	6	7	9	10	5	7	5	75

月齢に応じて変化する子育ての困り感到タイムリーに支援できる。

子育て寄り添いおむつ事業の効果～実績～

- ・地域の身近な場所での**相談の機会**となっている。
- ・遊び場を知るきっかけや、外に出るきっかけになっている。
- ・**タイムリーに相談**できて、**孤立防止**につながっている。
- ・必要に応じて支援員（児童センター）→社会福祉協議会→子育て応援ステーションに連絡あり、**継続支援**につながっている。

相談あるかはわからないけど気にかけて連絡もらえると嬉しい。

問合せるほどじゃない“ちょっとしたこと”が聞きやすい。

直接顔を合わせるので相談しやすい。



毎月の訪問が楽しみ。

写真：北國新聞

地域の社会資源の活用や地域の人材による支援で、安心した子育てにつながっている。